報告第２０号

市章デザイン選考委員会報告について

市章デザイン選考委員会について、次のとおり報告する。

平成１６年9月３０日提出

八日市市・永源寺町・五個荘町・
愛東町・湖東町合併協議会
会　長　　中　村　　功　一

記

市章デザイン選考委員会について、別紙のとおり報告する。

市章選考委員会報告書

■第１回市章選考委員会

日　　時 出席委員	平成１６年８月２日（月）　午後１時３０分～午後４時 ５名（北端信彦氏、中嶋宏氏、図司みどり氏、森田あみ氏、清水冨男氏）	場　所	八日市市役所 ３階第２委員会室

会議結果

①委嘱状の交付
②新市「東近江市」の市章デザインの決定方法について（協議会資料）
③委員長・副委員長の選出……委員長に北端信彦氏、副委員長に中嶋宏氏を互選。
④市章デザイン選考スケジュールについて……市章選定までのスケジュールを協議、確認する。
⑤市章デザイン選考要領について……（資料１）
・選考基準を協議、確認する。
・選考要領は、協議の結果、事前審査で３００点、第１次選考で約５０点、第２次選考で約２０点、第３次選考で５点＋予備５点を選定し、他市町村章及び商標との類似調査後、最終選考で５点を選定することに決定する。

■第２回市章選考委員会

日　　時 出席委員	平成１６年８月３１日（火）　午前１０時～午後５時 ６名（北端信彦氏、中嶋宏氏、図司みどり氏、森田あみ氏、清水冨男氏、澤田亜希氏）	場　所	八日市市勤労者総合福祉センター「ウェルネス」

会議結果

＜報告事項＞
①市章デザインの応募状況について

市章デザイン募集　集計表（確定）

●募集期間　平成１６年７月１日　～　８月１３日

区分＼応募地域	１市４町	県内（１市４町除く）	県外	計
応募点数	５３５	１６９	１，０７３	１，７７７
応募者数	２８５	７９	４８７	８５１

②事前審査における３００点の選定について……北端委員長とコンサルタントによる事前審査の経過報告。

＜協議事項＞
①第３次選考の評価方法について……第３次選考に用いる審査用紙を協議、確認する。
②市章デザイン選考

第１次選考
事前審査通過作品３００点について委員６名がそれぞれ５０点を選び、ポイントの多い上位４１点を第１次選考通過作品とした。
４１点を選定……（資料２）

第２次選考
第１次選考通過作品４１点について委員６名がそれぞれ２０点を選び、ポイントの多い上位２１点を第２次選考通過作品とした。
２１点を選定

第３次選考
第２次選考通過作品２１点について委員６名が、コンセプト反映度、可視性、親近性、独自性、信頼性、美度、記憶性、システム展開可能性について審査し、協議の結果、採用候補作品５点と予備５点（市章・商標類似調査による繰上げ分）を選定した。
５点選定（＋予備５点選定）

■第３回市章選考委員会

日　　時 出席委員	平成１６年９月２２日（水）　午前１１時～午後１時 ６名（北端信彦氏、中嶋宏氏、図司みどり氏、森田あみ氏、清水冨男氏、澤田亜希氏）	場　所	八日市市役所別館２階 中ホール

会議結果

①他市町村章及び商標との類似調査結果について……類似調査の結果をコンサルタントより報告
②市章デザイン選考

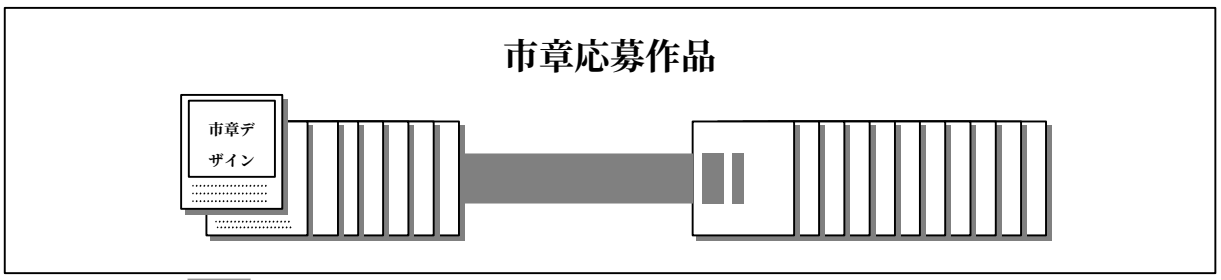
最終選考
他市町村章及び商標との類似調査結果を基に、採用候補作品５点を決定した。
採用候補作品５点を決定……（資料３）

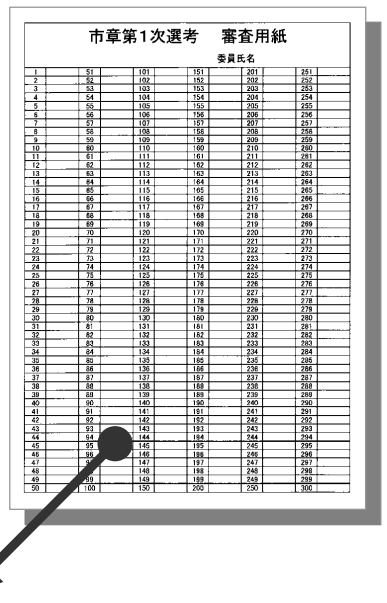
資料１

東近江市「市章」デザイン選考要領（案）

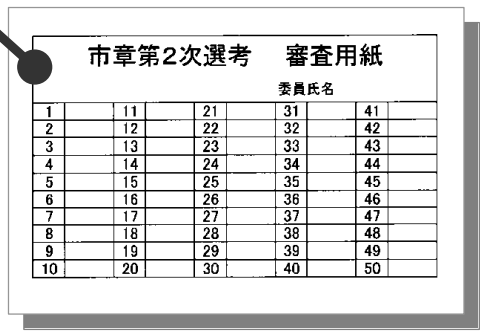
１．市章の選考基準は、次のとおりとする。
(1) 東近江市の象徴として、また地域 CI の一端を担えるデザインであること。
(2) 東近江市のイメージ（風土・歴史・自然・まちの将来像等）にふさわしい市章であること。
(3) 市旗（国旗のサイズ７：１０で使用）、バッジ、封筒等にも使用できるデザインであること。
(4) 用紙の地色を含め４色以内とする。なお、グラデーション（ぼかし、濃淡）であらわしたものは不可とする。
(5) 単色で表現しても、イメージや安定感が損なわれないものであること。
(6) 都道府県章や他市町村章及び他商標等と類似しないものであること。
(7) 自作の未発表作品とする。

２．採用候補作品５点を次の要領で選考し、合併協議会に報告する。



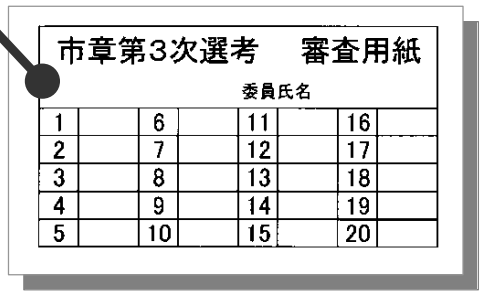


事前審査	**３００点を選考**	①公募作品の中から北端信彦委員（大阪芸術大学教授）とコンサルタントが事前審査を行い３００点を選考。
第１次選考（８月３１日）	**約５０点を選考** 選考委員による選考	①各委員（６名）がそれぞれ３００点を審査し５０点を選考する。 ②各委員が選考した作品には、それぞれ１ポイントを与え、集計後ポイントの多かった上位５０点を第１次選考通過作品とする。 ③獲得ポイントは、最大６ポイントから最低０ポイントになり、第１次選考通過ライン５０点に同ポイント作品が並ぶと予測されるため、第１次選考の作品数は約５０点とする。 ④第１次選考通過作品はＡ３用紙１枚にまとめ、合併協議会へ報告する際の資料として活用する。
第２次選考（８月３１日）	**約２０点を選考** 選考委員による選考	①各委員（６名）がそれぞれ５０点を審査し２０点を選考する。 ②各委員が選考した作品には、それぞれ１ポイントを与え、集計後ポイントの多かった上位２０点を第２次選考通過作品とする。
第３次選考（８月３１日）	**１０点を選考** 選考委員による選考	①各委員（６名）がそれぞれ２０点を審査し５点を選考する。 ②各委員が選考した作品には、それぞれ１ポイントを与え、集計後ポイントの多かった上位１０点を選考する。



1		11		21		31		41	
2		12		22		32		42	
3		13		23		33		43	
4		14		24		34		44	
5		15		25		35		45	
6		16		26		36		46	
7		17		27		37		47	
8		18		28		38		48	
9		19		29		39		49	
10		20		30		40		50	

他市町村章及び商標との類似調査



1		6		11		16			
2		7		12		17			
3		8		13		18			
4		9		14		19			
5		10		15		20			

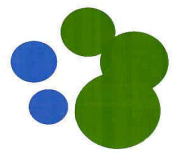
最終選考（９月２２日）	**５点を選考** 選考委員による選考	①他市町村章及び商標との類似調査実施後、採用候補作品５点を決定する。

合併協議会に採用候補作品５点を報告
（９月３０日）

住民アンケート調査（１０月１日～２０日）
●アンケート用紙（はがき）は各世帯に１枚配布
●各世帯員がアンケートに答えられるアンケート用紙を作成

資料２

■第一次選考通過作品（４１点）

1	2	3	4	5
0105	0117	0122	0161	0204
6	**7**	**8**	**9**	**10**
0214	0216	0319	0332	 0336
11	**12**	**13**	**14**	**15**
0359	0389	0401	0475	0476
16	**17**	**18**	**19**	**20**
0504	0516	0523	0527	0590
21	**22**	**23**	**24**	**25**
0673	0707	0714	0760	0788
26	**27**	**28**	**29**	**30**
0825	0835	0887	1061	1067
31	**32**	**33**	**34**	**35**
1078	1126	1141	1327	1380
36	**37**	**38**	**39**	**40**
1432	1485	1497	1556	1570
41				
1583				

■第一次選考通過作品　デザイン主旨（４１点）

ＮＯ	受付番号	デザイン主旨
1	0105	東近江市の「O」「U」「M」を組み合わせてデザインしました。また人々が大きく手を広げ（オレンジの円を）つかもうとしている姿と、それを守ろうとしている姿も表しています。（維持・協力・発展）カラーでは緑豊かな大地に太陽が昇り光りが降り注ぐ様子を表しています。
2	0117	東近江市のひらがなの頭文字「ひ」をモチーフに東から太陽がこれからのぼるがごとく、明るい東近江市民将来像をイメージしました。
3	0122	東近江市の「ひ」の文字をモチーフにして両手を大きく広げる元気な同市民の姿を表現デザインしたもの。
4	0161	市章では近江の頭文字である「ｏ」を３つの形で重ねて近江米の米処として有名な同地域を、稲が開花していく様子を東の位置から順に表現し、やがてお米となっていくイメージを表現しました。また上部に広がる形で未来にむかって発展する意味あいを表しました。
5	0204	近江の語源となった西の淡海の琵琶湖(青)と豊かな源流の発する東の鈴鹿の山々(緑)で新市の核となる八日市の「八」を、そしてこの間に広がる市域(橙)とで「東近江市」のイニシャル「H」と「O」を形作り、また橙は太陽と市民で、市民が主役となって地域のもつ豊かな水と緑の大自然と歴史を大切にする新市まちづくりの姿をシンプルに表しています。
6	0214	デザインモチーフをHigashiOhmiの頭文字「H」と「O」にしました。中心で交差する曲線は、人々の行き交いを表現市、近江商人で栄えた歴史ある町を表してます。また、あざやかなグリーンとブルーは「鈴鹿の山々とそれを源流とする河川」をイメージしています。
7	0216	近江と東を意識しました。豊かな土地と水、そして市民の熱意をもって育て上げられる未来は東方に輝く大きな太陽である。
8	0319	東近江（HigashiOhmi）市の頭文字である「H」をモチーフに、常に未来に向かって向上していく様子をイメージしたデザインです。輪は近江（OUM）の「O」でもあり、合併した事のより人々の輪が広がり、共に発展し、融合していく事を表しています。青と緑をベースにした色使いは、自然との調和を示しています。
9	0332	東近江市のイニシャル「H・O」をモチーフにデザイン化して「豊な自然(水・緑)」をイメージしました。全体で未来に向かって発展する同市を親しみやすくシンボライズしました。
10	0336	鈴鹿の山々と河川・里山の恵まれた自然の中、やすらぎとゆとり・うるおいある暮らしをイメージ。合併する5つの市町が一つになる。ふくらむ輪は未来に広がる夢。元気な市民がイキイキにぎわう様子を表現。歴史・文化が織りなす活力をイメージしました。
11	0359	このデザインは東近江市の頭文字「H」と豊かな大地を表し、未来に発展するイメージを表現しました。
12	0389	東近江市のひらがなの頭文字「ひ」と、近江のローマ字「O」を組み合わせて構成。新市の西方の湖（青色）と東の野山（紺色）の間に位置する東近江市を青色の円形でさわやかなイメージに表現。全体の形態で自然豊かで歴史に根付いた新市のさらなる活性・発展の姿を象徴している。
13	0401	東近江（HigashiOMI）市の「H」［O」をモチーフに、希望に満ちた未来へ向かって飛躍する、新生「東近江市」姿をイメージしてデザイン化。又、いつまでも大切に残したい歴史・文化や豊かな自然を「グリーン」と「ブルー」で新都市を創造していく人々を「赤」で表し、市章として作成。
14	0475	東近江市のイニシャル「ひ」の文字をモチーフに、東近江市の将来像である「風土、歴史、豊かな自然に恵まれたまちづくり」のイメージを表し、東近江市の魅力と活力あふれる繁栄発展を表徴した市章としました。
15	0476	東近江市のイニシャル「ひ」の文字をモチーフに、東近江市の将来像である「風土、歴史、豊かな自然に恵まれたまちづくり」のイメージを表し、東近江市の魅力と活力あふれる繁栄発展を表徴した市章としました。
16	0504	東近江市の頭文字の「ひ」をモチーフにして、同市のイメージを表現しました。
17	0516	連携・共生の輪：環をイメージして、未来を創造するひがしおうみ市の「ひ：O」を表現しました。
18	0523	「HIGASHIOMI」の頭文字「H」を図案化したもので中央の黄緑部は湖東平野を、右の濃い緑部は鈴鹿山脈、そして左の青部は愛知川を表しています。また中央の「０」の部分は商工業の発展への象徴である歯車をも表しており、自然と商農工業が調和し共に豊かになるよう力強く描きました。
19	0527	「東近江市」の「近」の字を素材にデザインしました。赤は輝く人々、緑は伸びる産業、広がる大地、紫は文化や歴史、自然を大切に守り、受け継ぎ、発展させるために、大きく飛躍する願いと、未来社会に羽ばたくよう表現しました。
20	0590	「ヒ」の文字と地勢をモチーフに［風土・歴史・自然］と未来を見つめ、発展する姿を表現しています。
21	0673	全体の形は東近江市の「ひ」と「O」です。歴史的にも未来へも、滋賀県の中心から東西をつなぐ要のまちを白地の「ひ」で表し、琵琶湖へそそぐ数少ない大河愛知川のブルーと琵琶湖のブルーを表しています。
22	0707	形体は東近江市の平仮名の頭文字「ひ」を図案化した物である。色彩は田園に象徴される自然豊かな地域性を表している。
23	0714	東近江市の「ひ」をデザイン化。拓かれる新生都市を飛躍する姿で表現。
24	0760	OHMIの「O」とヒガシの「ヒ」を組み合わせてデザイン。近江の空を飛躍している鳥をイメージしている。
25	0788	東近江の「ひ」を図案化した。人が腕を広げたようなフォルムは、受け継がれてきた豊かな自然を守り、人々がいきいきと輝くまちづくりを象徴した。黄色の円は、未来への希望や地域の発展を表す。
26	0825	「ひ」の文字をモチーフに、未来へ向かって飛躍する東近江市民の姿を表現。人々が心豊かに暮らし、市の風土・自然（グリーン）歴史（ブルー）と共に未来へ（赤）力強く羽ばたく様子をシンボライズした。
27	0835	東近江市び英・頭文字「ＨＯ」をデザイン化。豊かな自然の恩恵と、躍進する市勢を象徴。1.「HO」を円形でビジュアル化。円形で1市4町の合併による融和・団結を強調。2.グリーン色は「H」を表し、市民と自然・文化との共生・調和を大切にした。3.ブルー色は「O」を、琵琶湖を表す。愛知川を意味し「O」の右半分は琵琶湖の東部を意味する。
28	0887	東近江市の頭文字「H」をモチーフに愛知川と豊かな緑（農業・林業）と太陽をデザインし旧5市町が融和・調和しながら未来に向けて飛躍する姿を表現。
29	1061	東近江市の「東」をヒントに日の出のシンボル化を図りました。それは東近江の発展と友好への願いにより生じた物です。丸を利用したのは近江の頭文字「O」からとりました。さらに人々の歓喜を想い、笑っている顔を大きく表現することによって、バランスをとり、全体としてどっしりとした安定感を重視して、市章を創りました。
30	1067	東近江市の「近」を水鳥が琵琶湖（東から西へ）へ飛ぶ形でシンボライズしました。「緑」は東近江市の豊かな自然「紺」は琵琶湖の大事な水、「赤」は東近江市民の活気・情熱を意味します。
31	1078	湖東平野から鈴鹿山脈に連なる豊かな自然・風土をグリーンで、古くから産業、経済の要衝地として守り育まれてきた地域の歴史や文化を躍動感あふれる東近江市のイニシャル「H」と「O」の文字にアレンジしてデザインしました。
32	1126	東（East）近江市の「ｅ」と「近」をモチーフに、緑の要素は豊かな自然を表し、青い要素は清らかな川と環境を表し、赤い要素は活力を表し、全体として豊かさ・調和・発展・成長・連携・交流を表し、新生「東近江市」の将来像を表現しています。
33	1141	東の「ひ」と近江の「O」を組み合わせ、発芽したばかりの双葉を力強く表し、未来へ輝く「活力と創造力」を秘めた新都市「東近江市」の飛躍する姿を表現、人々の出合いと交流をイメージ、緑は自然に恵まれた豊かな暮らしを意味します。
34	1327	東近江の頭文字「ひ」と「近」を合体して図案化しました。「ひ」は東近江市民の幸せの「はこ舟」。東から陽が昇り、豊かなみのりが東近江市民の未来を物語っています。
35	1380	東近江の頭文字「H」「O」を組み合わせたデザインです。シンプルで柔らかく、美しい造形で、おだやかに流れる水と、豊かな自然を表現しています。かけがえのない美しい水と緑を、しっかりと手を取り合い、守りながら発展していく市の姿を象徴しています。
36	1432	東近江市の将来像である「うるおいとにぎわいのまち・東近江市」をテーマに、新市が持ついくつかの象徴的要素(以下４点)をモチーフに、新しいまちづくりのシンボルにふさわしいデザインを目指した。1.「東」の表現その①、ひらがなの「ひ」2.「近江」の表現として、漢字の「近」3.躍動する5つの円型デザインは新市を構成する5つの町(八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町)の「にぎわいと連携」を表現しており、それを支える三日月型のデザインは「うるおいのある豊かな地域社会の器」を表現しています。4.色使いは、「赤＝にぎわい・日の出※」、「緑＝うるおい・自然」などのイメージを表現しています。 ※「東」の表現その②「東＝日の出の方角」である事から。
37	1485	東の［H」と近江の「O」を組み合わせ、躍動する人の姿と包み込むような安らぎ感、地域の和を表現しました。オレンジは、東から昇る朝日の象徴であり、グリーンは恵まれた自然と発展を秘めた若さの色です。極力シンプルにデザインする事により、小さくまたは単色での使用でも印象に残るよう考慮しました。
38	1497	東近江市の「ヒ」と「O」を組合せたデザインで限りない未来へ向かって大きく飛躍する人の姿を表現。
39	1556	東近江市の頭文字平仮名「ひ」をモチーフにデザイン。日本文化の歴史を重んじてきた地域にふさわしいマークにデザインしました。
40	1570	「共生の輪」　人と自然が共に支え合い、街全体に豊かな関係が満ちあふれている様子をやわらかいカーブを持った輪で表現しました。シンプルで強い象徴性と親しみを感じていただける地域のＣＩ／シンボルとして、東近江市の「共生の輪」を築いていかれる市民の方々の力になれればと思います。色はアンケートで一番人気の高かった緑を使用し、豊かな自然や人々の優しさなどをイメージしています。
41	1583	「近江」のアルファベット表記「OMI」をモチーフにしました。琵琶湖の水と鈴鹿の山に抱かれた地域の風土をイメージしています。

■最終選考５作品

資料３

ＮＯ	デザイン	デザインの主旨	氏名・住所
1		東近江市の頭文字「H」と［O」をモチーフに、希望に満ちた未来へ向かって飛躍する、新生「東近江市」姿をイメージしてデザイン化。いつまでも大切に残したい歴史・文化や豊かな自然をグリーンとブルーで新都市を創造していく人々をレッドで表現。	いわなが　こういち 岩永　光一 大阪市中央区
2		東近江市の「ひ」と「O」から連想。滋賀県の中心から東西をつなぐ要のまちを白地の「ひ」、自然環境をグリーン、愛知川をブルーで表現。	たなか　ひろし 田中　博士 愛知県豊橋市
3		「ひ」の文字をモチーフに、未来へ向かって飛躍する東近江市民の姿を表現。人々が心豊かに暮らし、市の風土・自然(グリーン)・歴史(ブルー)と共に未来へ(レッド）へ力強く羽ばたく様子をシンボライズ。	しぎ　まさあき 信貴　正明 新潟県燕市
4		東近江市の東(east)の「e」と「近」をモチーフに、グリーンは豊かな自然をブルーは清らかな川と環境を　レッドは活力を表現。全体として豊かさ・調和・発展・成長・連携・交流を表し、新生「東近江市」の将来像をシンボライズ。	のむら　かずのり 野村　和範 東京都府中市
5		東近江市の「ヒ」と「O」を組合せたデザインで限りない未来へ向かって大きく飛躍する人の姿を表現。	こんどう　くにのり 近藤　国法 宮崎県宮崎市

市章デザインに係る今後の予定

１．アンケート調査の実施　（１０月５日～１０月２０日）

東近江市「市章」デザイン住民アンケート実施要領

■趣　旨……住民のみなさんに親しみをもってもらえるような東近江市の市章デザインを選考するために住民アンケートを実施することを目的とする。

■住民アンケートを実施する市章デザイン候補作品……別紙の５点とする。

■住民アンケートの実施方法等
（１）アンケート用紙の配布……アンケート用紙はＡ４版で、専用はがき付きのものとし、東近江１市４町の全世帯に配布する。
（２）対象者……東近江１市４町に居住している者とする。
（３）専用はがきへの記載事項……専用はがきは、１枚のはがきで各世帯員がアンケートに答えられるようなレイアウトとし、記載事項は次のとおりとする。
①住所、氏名等は記入不要（住所覧、氏名覧は設けない）
②各世帯員ごとに東近江市に最もふさわしいと思う市章デザインの番号を○で囲む
（４）アンケートの提出方法……①専用はがきを用いて投函（料金受取人払）
②又は、東近江１市４町の各役所・役場及び東近江１市４町合併協議会事務局に設置したアンケート回収箱に投入

■住民アンケートの実施期間……平成１６年１０月５日から１０月２０日まで（締切日当日消印有効）とする。

■住民アンケートの結果発表……合併協議会に報告後、協議会だより、ホームページで発表する。

アンケート用紙……（資料４）

２．第１３回東近江１市４町合併協議会　（１１月２５日）

○アンケート調査の結果を基に、最優秀賞（採用作品）１点
優秀賞　４点　を決定。

○結果をプレス発表（１１月２５日）するとともに、協議会だより、ホームページにおいても発表する。

３．基本デザイン開発・アプリケーションデザイン開発　（１１月２６日～１２月２０日）

採用作品を基に基本デザインの開発を行い、下記のアプリケーションデザイン開発を行う。

事務用品・帳票類・備品
- 市旗
- 封筒
- 便箋
- 各種証明書
- 表彰状
- 名刺　等

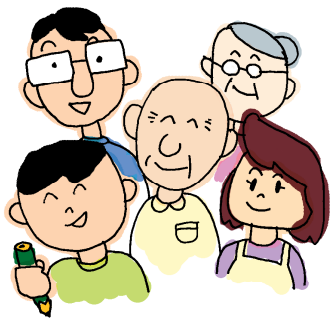
広報媒体関係
- 広報紙
- 各種パンフレット・リーフレット
- ポスター

等

車両・野外施設関係
- 公用車
- 掲示板
- 道路標識　等

◎市章デザイン・住民アンケートのお知らせ◎

住民みんなで選ぶ、『東近江市』の市章。一人でも多くのご応募を！



2005年2月11日の『東近江市』誕生に向け、募集しておりました市章のデザインには、全国より1,777点もの力作をお寄せいただきました。東近江1市4町の代表者やデザイン分野の専門家などにより構成された選考委員会で検討を重ね、審査を進めました結果、最終の候補として5作品が選ばれました。
この中より、東近江市にもっともふさわしいと思われる作品に投票していただく住民アンケートを実施し、その結果をもとに、合併協議会で市章を決定いたします。東近江1市4町の住民のみなさんのご応募をお待ちしております。

応募の内容については裏面をご覧ください。

ご応募受付中！

【応募締め切り】
平成16年10月20日（水）
まで（当日消印有効）

点線に沿って切り取れば専用はがきとなります。

郵便はがき

5 2 7-8 7 9 0

滋賀県八日市市緑町10番5号
（八日市市役所 別館内）

八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町合併協議会

事務局行

5点の中で『東近江市』に一番ふさわしい市章をお選びください。

1

東近江市の「ひ」と「O」から連想。滋賀県の中心から東西をつなぐ要のまちを白地の「ひ」、自然環境をグリーン、愛知川をブルーで表現。

2

東近江市の「ヒ」と「O」を組み合わせたデザインで、限りない未来へ向かって大きく飛躍する人の姿を表現。

3

東近江市の東（east）の「e」と「近」をモチーフに、グリーンは豊かな自然を、ブルーは清らかな川と環境を、レッドは活力を表現。全体として豊かさ・調和・発展・成長・連携・交流を表し、新生「東近江市」の将来像をシンボライズ。

4

「ひ」の文字をモチーフに、未来へ向かって飛躍する東近江市民の姿を表現。人々が心豊かに暮らし、市の風土・自然（グリーン）・歴史（ブルー）とともに未来（レッド）へ力強く羽ばたく様子をシンボライズ。

5

東近江市の頭文字「H」と「O」をモチーフに、希望に満ちた未来へ向け飛躍する、新生「東近江市」の姿をイメージしてデザイン化。いつまでも大切に残したい歴史・文化や豊かな自然をグリーンとブルーで、新都市を創造していく人々をレッドで表現。

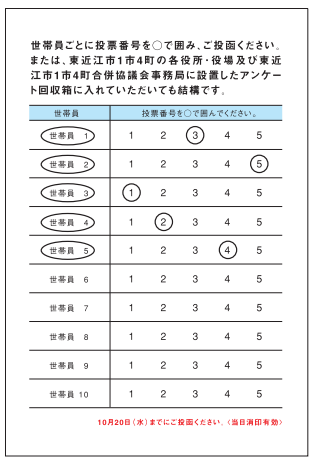
点線に沿って切り取れば専用はがきとなります。

世帯員ごとに投票番号を○で囲み、ご投函ください。または、東近江市1市4町の各役所・役場及び東近江市1市4町合併協議会事務局に設置したアンケート回収箱に入れていただいても結構です。

世帯員	投票番号を○で囲んでください。				
世帯員　1	1	2	3	4	5
世帯員　2	1	2	3	4	5
世帯員　3	1	2	3	4	5
世帯員　4	1	2	3	4	5
世帯員　5	1	2	3	4	5
世帯員　6	1	2	3	4	5
世帯員　7	1	2	3	4	5
世帯員　8	1	2	3	4	5
世帯員　9	1	2	3	4	5
世帯員　10	1	2	3	4	5

10月20日（水）までにご投函ください。〈当日消印有効〉

◀左のはがきを切り取って、ご応募ください。


世帯員ごとに投票番号を○で囲み、ご投函ください。または、東近江市1市4町の各役所・役場及び東近江市1市4町合併協議会事務局に設置したアンケート回収箱に入れていただいても結構です。

世帯員	投票番号を○で囲んでください。				
世帯員 1	1	2	3	4	5
世帯員 2	1	2	3	4	5
世帯員 3	1	2	3	4	5
世帯員 4	1	2	3	4	5
世帯員 5	1	2	3	4	5
世帯員 6	1	2	3	4	5
世帯員 7	1	2	3	4	5
世帯員 8	1	2	3	4	5
世帯員 9	1	2	3	4	5
世帯員 10	1	2	3	4	5

10月20日（水）までにご投函ください。〈当日消印有効〉

【記入例】

1. アンケートは、1枚のはがきで10人までお答えいただけます。
2. 各世帯でアンケートにお答えいただける方は、記入例のように世帯員を○で囲み、最も良いと思われる市章デザインの番号を○で囲ってください。

【応募締め切り】

平成16年

10月20日（水）

（当日消印有効）

【住民アンケートの結果発表】
合併協議会に報告後、『協議会だより』とホームページで発表します。
ホームページ　http://www.bcap.co.jp/higashiomigappei